

Ⅲ 令和7年度 南小学校グランドデザイン

★「自主性」「自立した個」「他者尊重」
「進んで関わる力」を育てたい。

教育目標	学び合う子 思いやる子 たくましい子	
重点目標	気付き考え、協働し、認め合う子（1年次）	
夢 ふるさと 夢づくり	「ふるさと小千谷」に誇りをもち、 夢に向かって進む礎をつくる	
徳豊かな心	矢口確かな学力	体健康でたくましい心身
自他のよさを認め、思いやり をもって関わる子ども	自分の考えをもち、学び合う ことができる子ども	運動の楽しさを実感し、健康 な生活を実践できる子

【学校運営スローガン】
「あい」「たい」がある
学校をみんなで作る。
高め合い・認め合い・支え合い
学びたい・通わせたい・勤めたい

南小学校・南中学校 連携プラン

夢
○ふるさと学習を核にした
生活・総合的な学習の時間
の充実

徳育部
○学校教育全体を通じて
行う道徳教育の充実
○社会性の育成を通じた、
いじめを許さない風土
づくり・良好な人間関係
づくり

知育部
○主体的・対話的で深い学
びの実現を図る指導の
充実
○学習習慣の確立を図る
指導の充実

体育部
○学校教育全体を通して行
う体力向上の取組の充実
○元気アップ週間を活用し
た生活習慣の改善

事務部
教育目標具現に向けた学校
事務の効率化・適正化

目標達成のため重点的に取り組む内容		
○協働する活動を通し て、リーダー性とフォ ロワー性を育んだり、 自己肯定感を高めたり する特別活動の充実 （よつば班活動・異学 年交流・ハートカード の取組など） ○全校一丸となって思い やりの気持ちや優しい 行動を育む。（SST・ WEBQUなど） ○「考え・議論する道徳」 の充実	○基礎・基本の定着を図 る取組の継続（家庭学 習や自学への取組み の工夫） ○自分の考えをもち、伝 える授業の工夫（課題設 定、話し方、聞き方） 「学び合う」授業への 改善を図る。 ○学習を助け、広げる GIGA パソコンの活用	○運動意欲を高め、成長を実 感するための学習カード を活用した指導・評価の工 夫（ICTの活用） ○子どもが進んで身体を動 かしたくなる運動環境整 備と運動量を確保する体 育学習の充実 ○学校と家庭が連携した元 気アップ週間の実施とメ ディアルールを基本とし た規則正しい生活習慣の 確立 ○子ども自らが生活を見直 し、向上させたい取る取 組みの工夫

取組の評価（児）児童アンケート（職）職員アンケート・見取り		
☆友達を大切にすること ができた子ども80% 以上（児） ☆「考え・議論する道徳」 を行った教職員100% （職）	☆学んだことを取り入れて 振り返りを記述する子 ども80%以上（児） ☆自分の考えをもち、考えを 伝える授業の工夫をした 教職員90%以上（職） ☆NRT 偏差値平均50以上 ☆GIGA パソコンによって 「分かる」「上達する」を実 感する子ども90%以上 （児）	☆運動や体育授業が楽しい と感じた子ども 90%以上（児） ☆体育授業を工夫できた 教職員 90%（職） ☆規則正しい生活の大切さ を理解し、健康を意識して 生活ができた子ども 90%以上（児） ☆メディアルールや使い方 を振り返り、効果的な使 い方ができた子ども 80%以上（児）

家庭との連携		
◎善悪の判断に基づいた正しい言動 ◎いじめアンケート ◎あいさつ運動	◎家庭学習の見取りと称賛 ◎学習状況の共有（GIGA パソコンで） ◎元気アップ週間の実施	◎早寝・早起き・朝ごはん ◎元気アップ週間 ◎家庭でのメディアのル ール作り

おぢやっ子教育プラン みんなで育てよう「南の子ども」 「自ら考え 心豊かに たくましく生きる 小千谷の子ども」	
家庭 子どもの心の拠り所	地域 子どもの見守り所
◎子どもの話に耳を傾け、家庭でのコミュニケー ションを大切にする。 ◎家庭の中でも外でも、しっかりとしたあいさつ ができるようにする。 ◎家庭でGIGAパソコンやメディア使用について 話し合い、使い方のルールを決める。	◎地域全体であいさつを交わり、子どもを温かく 見守る。 ◎地域の行事や活動、スポーツなどを通して、子 どもの豊かな学びや成長を後押しする。 ◎子どもの安全・安心を守る活動に、学校、家庭 と連携して取り組む。